

# 次の成長考え承継を

金沢 畠グループがセミナー

税理士法人畠経営グループ（金沢市）でコンサルティング業務を担う青山財産ネットワークス金沢（同）のセミナー「事業承継成功プラン実現のために」（本社後援）Ⅱ写真Ⅱは26日、同市の県地場産業振興センターで開かれ、事業主ら約40人が円滑な承継の手続きや税制のポイントを学んだ。

第1部で講演した事業承

継ナビゲーター（東京）の長坂道広副社長は、親族への承継には5～10年の準備期間が掛かると説明し、

「会社の次の成長を考え、最適な承継先を選ぶ必要がある」と語った。同族承継を選ぶ人が多い一方、最近では第三者への譲渡が増えていることを示し、「売りが買い手を選ぶM&Aに変わってきている」と話した。

第2部では、畠経営グループ執行役員で税理士の米永大祐氏が講師を務め、事業承継税制の活用事例を紹介した。事業承継時の贈与税、相続税の納税を猶予する制度の対象が拡大されたことについて、猶予を受けるために必要となる事業承継計画の策定法や組織再編のあり方などを説明した。

